

ビュークリーンウォール

標準施工仕様

<各種共通>

| 工程 | 材料 | 調合 | 施工用具・条件 | 塗回数 | 間隔時間 (23℃) | 所要量 |
|------|--|----------------|------------------------|-----|------------|--|
| 素地調整 | ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。 | | | | | |
| 下塗り | キクスイプライマースーパーE | 主材：15kg 無希釈 | エアレススプレー ウールローラー 刷毛 | 1 | 3以上 | 80 ~ 150 m ² / 15kg 0.10 ~ 0.19kg / m ² |

<平吹き模様>

| 工程 | 材料 | 調合 | 施工用具・条件 | 塗回数 | 間隔時間 (23℃) | 所要量 |
|------|-------------|--------------------------|-------------------|-----|------------|---|
| 基層塗り | ビュークリーンウォール | 主材：16kg 清水：1.6 ~ 2.4ℓ | 大容量エアレス じゅらくガン | 1 | 6以上 | 27 ~ 40 m ² / 16kg 0.40 ~ 0.60kg / m ² |
| 模様塗り | ビュークリーンウォール | 主材：16kg 清水：1.6 ~ 2.4ℓ | 大容量エアレス じゅらくガン | 1 | — | 27 ~ 40 m ² / 16kg 0.40 ~ 0.60kg / m ² |

<ゆず肌状模様>

| 工程 | 材料 | 調合 | 施工用具・条件 | 塗回数 | 間隔時間 (23℃) | 所要量 |
|------|-------------|--------------------------|---------|-----|------------|---|
| 基層塗り | ビュークリーンウォール | 主材：16kg 清水：0.6 ~ 1.2ℓ | リシガン | 1 | 6以上 | 18 ~ 27 m ² / 16kg 0.60 ~ 0.90kg / m ² |
| 模様塗り | ビュークリーンウォール | 主材：16kg 清水：0.6 ~ 1.2ℓ | リシガン | 1 | — | 20 ~ 32 m ² / 16kg 0.50 ~ 0.80kg / m ² |

<ゆず肌 [ローラー] 模様>

| 工程 | 材料 | 調合 | 施工用具・条件 | 塗回数 | 間隔時間 (23℃) | 所要量 |
|------|-------------|------------------------|-------------------------|-----|------------|---|
| 基層塗り | ビュークリーンウォール | 主材：16kg 清水：0 ~ 1.2ℓ | 多孔質ローラー | 1 | 6以上 | 13 ~ 20 m ² / 16kg 0.80 ~ 1.20kg / m ² |
| 模様塗り | ビュークリーンウォール | 主材：16kg 清水：0 ~ 1.2ℓ | 多孔質ローラー ウールローラー (中毛) | 1 | — | 13 ~ 80 m ² / 16kg 0.20 ~ 1.20kg / m ² |



注意点

1. 下地がコンクリート、モルタルの場合は素地の乾燥は十分に行い、水分 10%以下、pH10 以下で施工してください。
2. 外部の下地で巣穴、段差などがある場合、セメント系下地調整塗材「BR#15」等で処理してください。
3. シーリング材の上に施工する場合、シーリング材の種類等により、汚染、密着不良又は塗膜に割れが発生することがあります。詳しくは弊社営業所までお問い合わせください。
4. 材料は直射日光下又は0℃以下での保管は避けてください。
5. 溶剤形の製品を取り扱う場合は、特に火気に注意し消防法及び労働安全衛生法等を厳守してください。
6. 施工時は換気を十分に行ってください。
7. 希釈の必要な製品は指定の希釈材を使用し適切な量、適切な方法で均一に薄めてください。
8. 施工場所の気温が5℃以下、湿度が85%以上又は結露の発生が考えられる場合は、塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生ずることがありますので、施工しないでください。
9. 各種標準施工仕様に記載の所要量及び間隔時間を守って施工してください。
10. 降雨、結露、降雪のおそれ、または強風のおそれがある場合は施工しないでください。
11. 磁器タイル洗浄用の酸が表面に付着すると、変色したり溶解します。磁器タイルの洗浄用の酸が塗面に付着する可能性がある場合は、必ず塗面のマスキングを行ってください。
12. 軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型窓系サイディング及び発泡ウレタンなどに施工する場合は、蓄熱したり、水の影響や、下地の状態、塗装時の環境など条件により、塗膜の膨れ、はがれなどが生じることがあります。
13. 被塗物の形状、膜厚、色目、塗回数、希釈率により、つやが異なって見える場合があります。また、刷毛、ローラー塗装時の塗継ぎ面所で艶むらを生じやすい傾向にあります。試し塗りの上、本施工してください。
14. 外部に施工の場合、彩度の高い色は退色、色むらが早期におこる場合があります。また濃色や原色に近い色彩は、塗膜をこすると色落ちや色移りすることがあります。
15. 改修、改装工事の場合は、弊社営業所にご相談ください。
16. 希釈した製品は、長期間保管後使用しないでください。
17. 製品の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はSDS(安全データシート、JISMSDS)を参照してください。

弾性薄付け仕上塗材

UV架橋形 低汚染

ビュークリーン ウォール



amenity & architecture

kikusui

菊水化学工業株式会社

ISO 9001登録企業

本社 / 〒名古屋市中区錦2丁目19番25号 日本生命広小路ビル
☎052-300-2222(代)

ホームページ <http://www.kikusui-chem.co.jp>

仙台支店 ☎ 022-207-5710 関西支店 ☎ 06-7668-5320
東京支店 ☎ 03-3981-2500 福岡支店 ☎ 092-935-4610
名古屋支店 ☎ 052-709-6511

●このカタログは2015年4月の情報により作製しております。

●このカタログに掲載の製品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。
●諸官公庁等の特記仕様がある場合は、それを優先して下さい。
●改修・改装の場合には、標準施工仕様と異なる場合がありますので最寄りの支店・営業所にご相談下さい。

vol.9 15.4.d

ビュークリーンウォール

つや消しなのに弾性
しかも汚れにくい。



European Style



設計士：小谷 幸夫

設計事務所：小谷幸夫・建築設計室

Japanese Style

塗膜の弾力性は、建物を守るための重要な機能性の一つです。

一方、意匠性は、近年シックで落ち着いた表情のデザインが求められており、艶消しのニーズが高まっています。

しかし、艶消し塗料は、艶有塗料にくらべ、伸びにくく、汚れやすいという性質を持っており、従来の技術では、「つや消し・弾性・低汚染」の3つの性能を兼ね備えることは難しいとされてきました。

kikusuiは、ナノ微粒子を用いた艶消しの技術に、紫外線硬化技術を取り入れることで表層にち密な塗膜を形成する「つや消し・弾性・低汚染」の3つの機能を兼ね備えた塗料を実現しました。

それは、まるで表面がコーティングされたふわふわケーキのよう



汚染比較

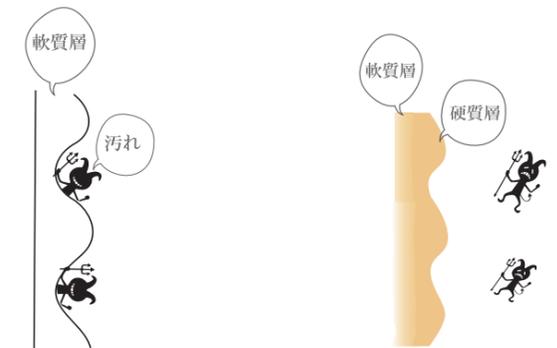
通常の高弾性つや消し塗料

ビュークリーンウォール

屋外暴露(1年)による比較



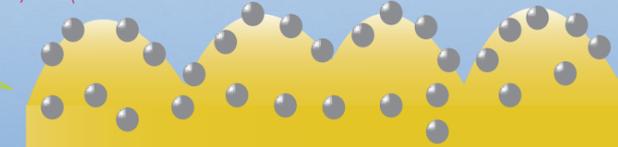
左：一般厚膜塗料 右：ビュークリーンウォール



硬いのにやわらかい。
だから、トップコートはいらない。

表層のち密な硬質ナノ被膜がトップコートを不要にしました。
硬いのにやわらかい、不思議な塗膜の秘密は表面のラジカル架橋と硬質ナノビーズ。
塗膜表層にナノビーズが配列し、汚れをガード。
さらに表層はラジカル架橋(紫外線による反応)によって汚れを付きにくくする強靱な鎧(よろい)となります。

UV効果で
何もしなくても
塗膜が強靱に！



硬質ナノビーズ

20nm

ラジカル架橋